

九州国際大学研究者情報

基本情報

所属	現代ビジネス学部 国際社会学科	氏名	ケンプ ニコラス ジェームス Kemp, Nicholas James
職名	教授	E-mail	kemp@cb.kiu.ac.jp
		ホームページ	研究室ウェブサイト

■ 学歴・取得学位

2009(平成 21)年 10 月	バーミンガム大学 応用言語学科修士課程修了
1998 (平成 10) 年 6 月	ロンドン大学ロイヤルハロウェイカレッジ 西洋古典学部古典古代学科卒業

■ 主な職歴

2022(令和 4)年 4 月	九州国際大学、現代ビジネス学部、教授 (現在至る)
2017(平成 29)年 4 月	九州国際大学、現代ビジネス学部、准教授
2015(平成 27)年 4 月	九州国際大学、国際関係学部、准教授
2011(平成 23)年 4 月	九州国際大学、国際関係学部、助教
2010(平成 22)年 4 月	九州国際大学、国際関係学部、特任助教

教育活動

■ 主な担当授業科目

○ 学 部 : 現代ビジネス学部・異文化コミュニケーション論、Speech & Discussion, Communicative English

■ 教育上の特記事項

--

研究活動

■ 研究分野

研究分野	Applied Linguistics EFL Cross-Cultural Communication
主な研究テーマ	English Education in Japan
キーワード	Japan, EFL, culture

■ 主な著書・論文等

著書	
論文	○ A Gender Analysis of the ESL Textbook Side by Side (単著), 九州国際大学国際 関

係学会国際関係学論集第6巻第1・2合併号, March 2011 ○ Fostering Communicative Competence in Japanese Junior High Schools (単著) 九州国際大学社会文化研究所紀要第67号, March 2011 ○ Teaching Across the Cultural Divide: Hofstede's Uncertainty Avoidance Dimension and its Implications for the Language Learning Classroom (単著), 九州国際大学国際関係学会国際関係学論集第7巻第2号, March 2012 ○ A Functional Grammar Based Comparison of Two Texts (単著), 九州国際大学国際関係学会国際関係学論集第9号1・2合併号, March 2014 ○ Boys will be boys: motivational theory and its implications for young male EFL learners (共著), 九州国際大学教養研究 第26巻 第2号, December 2019 ○ DUOLINGO as a supplementary learning resource: A Pilot Study (共著), 九州国際大学教養研究 第27巻 第2号, December 2020 ○ Implementation of a Vocabulary Learning and Testing Module (単著), 九州国際大学教養研究 第28巻 第1号, July 2021
学会発表 ○ Fostering English Communication Skills in Japanese Junior High Schools (単独), 九州国際大学国際関係学会, July 2010
その他

- 大学就任以前の主な業務上の実績

--	--
- 主な所属学会

--
- 受賞等

--	--
- 研究助成金による研究

--

社会における活動等

--

大学運営活動等

--

掲載方法

2. 修学上の情報等	



